

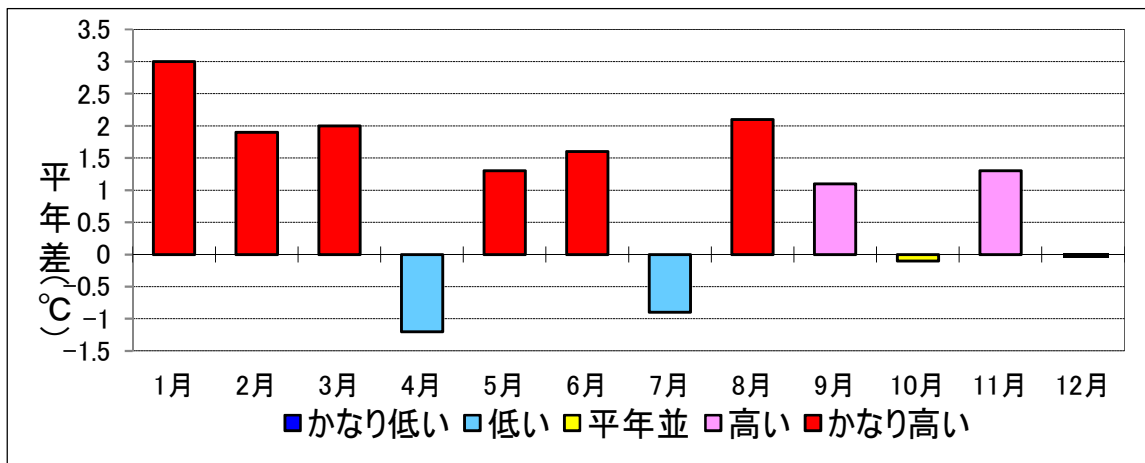
## 2020 年（令和 2 年）の近畿地方の天候

### 1. 2020 年の天候の特徴

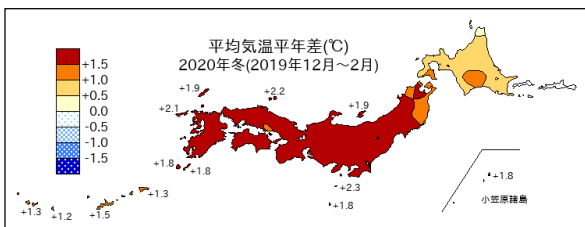
#### 《気温》

8 月にかけて **“かなりの高温”** となった月が多く、年平均気温は **“顕著な高温”**。

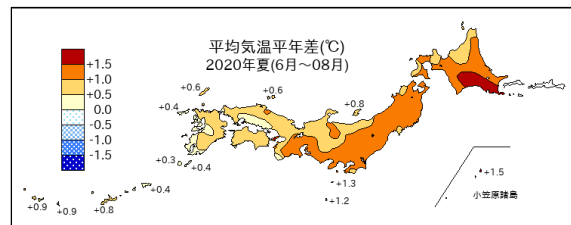
近畿地方\*の月平均気温平年差（第 1 図）は、暖かい空気に覆われやすかった影響で、4 月と 7 月を除き 8 月までは平年に比べかなり高く、9 月と 11 月も高くなったため、年平均気温は平年差 +1.0℃とかなり高く、1946 年の統計開始以来、高い方から第 2 位となりました。冬（2019 年 12 月～2020 年 2 月）は、冬型の気圧配置が長続きせず寒気の影響を受けにくかったため、冬の平均気温は平年差 +2.1℃とかなり高く（第 2 図）、1947 年冬（1946 年 12 月～1947 年 2 月）の統計開始以来、高い方から第 1 位となりました。また、夏（6 月～8 月）の平均気温はかなり高くなりましたが（第 3 図）、7 月は低くなり、気温の変動が大きくなりました。なお、6 月と 8 月はともになんかなり高く、1946 年の統計開始以来、高い方から第 1 位となりました。



第 1 図：近畿地方の月平均気温平年差<2020 年>



第 2 図：平均気温平年差  
<2020 年冬（2019 年 12 月～2020 年 2 月）>



第 3 図：平均気温平年差  
<2020 年夏（6 月～8 月）>

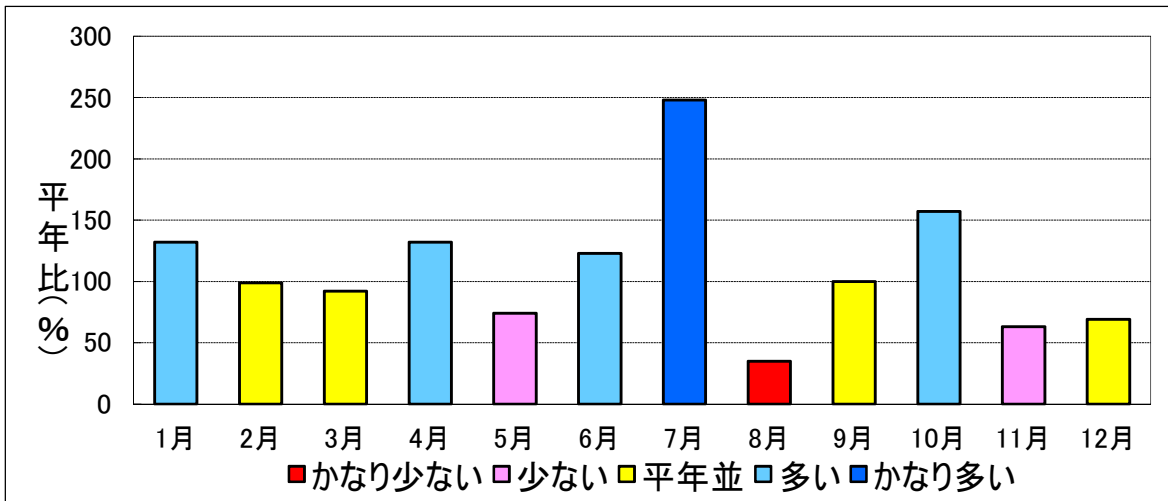
※ 近畿地方の地域平均は、気象官署等の以下 11 地点の観測値から求めています。  
「豊岡、舞鶴、彦根、京都、神戸、姫路、洲本、大阪、奈良、和歌山、潮岬」

《降水量》

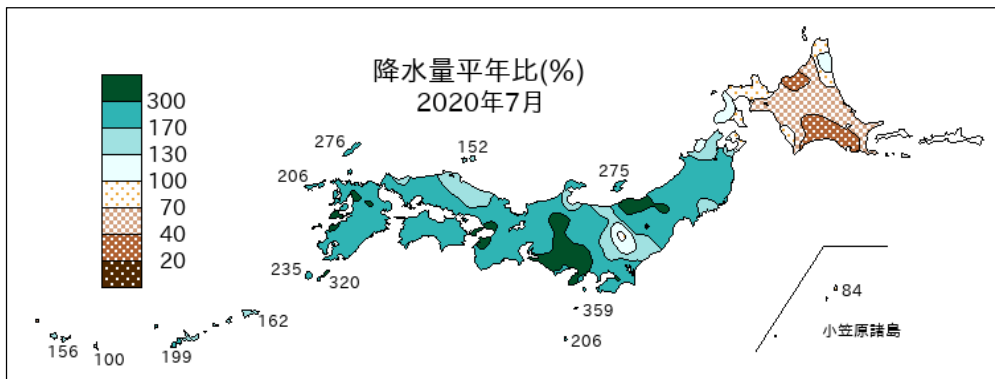
7月は“**顕著な多雨**”となった一方、8月は“**顕著な少雨**”。

近畿地方の月降水量平年比（第4図）は、7月にかけては平年を上回った月が多く、8月以降は平年を下回った月が多くなりました。7月は、活動が活発な梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く大雨となった所があったため、月降水量は平年比248%と平年に比べかなり多く（第5図）、1946年の統計開始以来、多い方から第2位となりました。一方、8月は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多くなったため、月降水量は平年比35%とかなり少なくなりました（第6図）。

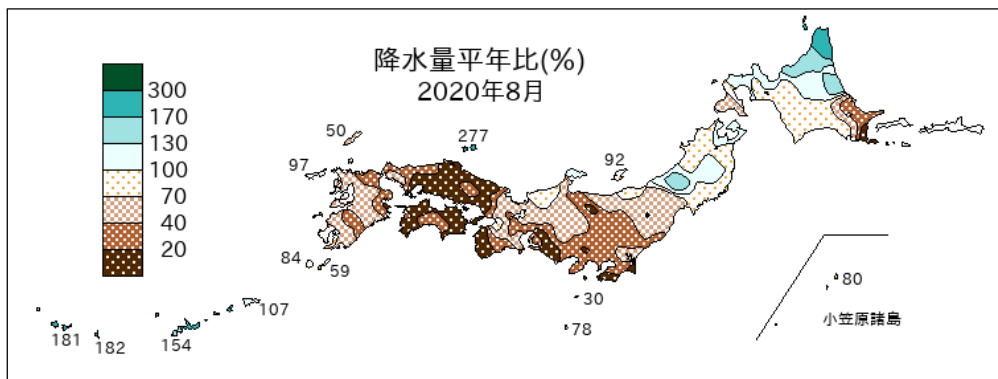
なお、2020年の年降水量は、平年比117%と多くなりました。



第4図：近畿地方の月降水量平年比<2020年>



第5図：降水量平年比<2020年7月>

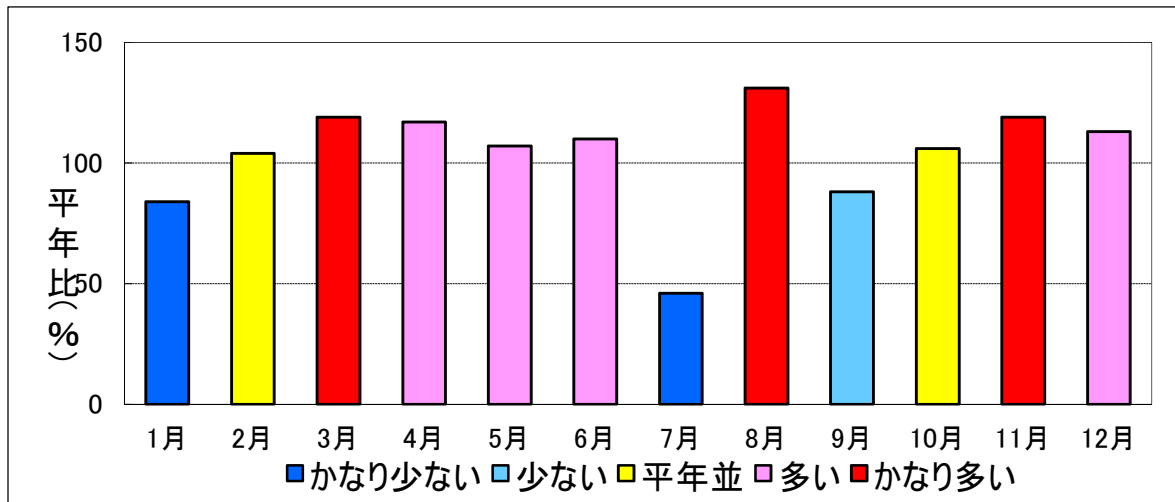


第6図：降水量平年比<2020年8月>

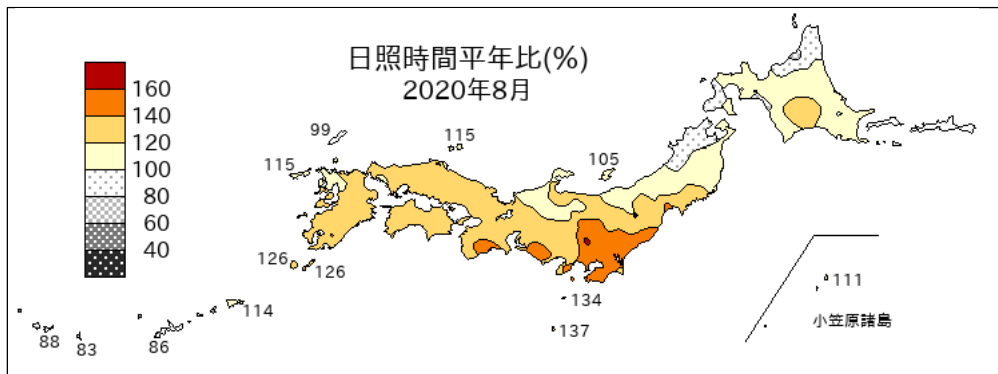
## 《日照時間》

平年を上回った月が多く、8月は**“顕著な多照”**。一方、7月は**“記録的な寡照”**。

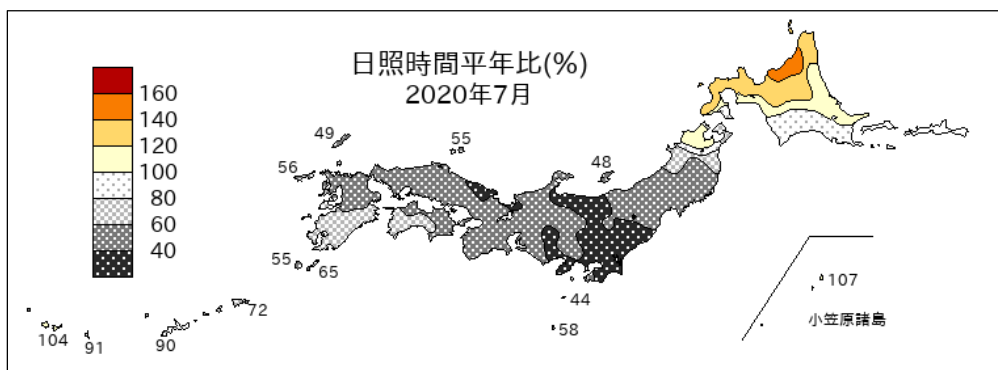
近畿地方の月間日照時間平年比（第7図）は、かなりの寡照となった月がありましたが、平年を上回った月が多くなったため、年間日照時間は平年比104%と平年に比べ多くなりました。特に、8月は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多くなったため、月間日照時間は平年比131%とかなり多く（第8図）、1946年の統計開始以来、多い方から第3位となりました。一方、7月は梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなったため、月間日照時間は平年比46%とかなり少なく（第9図）、1946年の統計開始以来、少ない方から第1位となりました。



第7図：近畿地方の月間日照時間平年比<2020年>



第8図：日照時間平年比<2020年8月>



第9図：日照時間平年比<2020年7月>

## 《降雪量》

冬（2019年12月～2020年2月）は、“**記録的な少雪**”。

近畿日本海側では、冬型の気圧配置が長続きせず、寒気の影響を受けにくかったため、冬（2019年12月～2020年2月）の降雪量は平年比9%と平年に比べかなり少なく、1962年冬（1961年12月～1962年2月）の統計開始以来、少ない方から第1位となりました。また、1月は平年比0%とかなり少なく、1961年の統計開始以来、少ない方から第1位となりました。

2020年12月は、中旬から下旬にかけて一時的に冬型の気圧配置が強まり寒気の影響を受けたため大雪となった所があり、月降雪量は平年比200%と多くなりました。

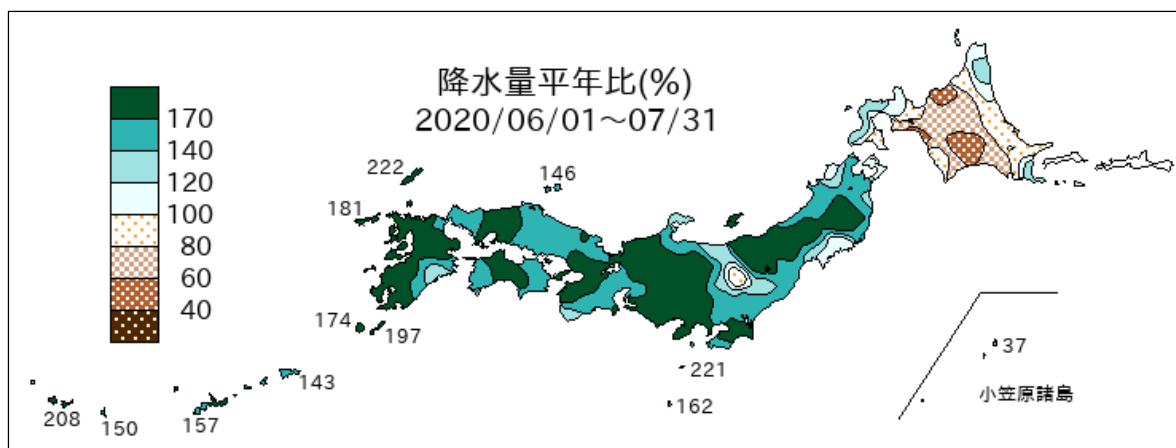
## 《近畿地方の梅雨》

梅雨入りは6月10日ごろで平年<sup>※1</sup>より遅く、梅雨明けは8月1日ごろでかなり遅かった。梅雨の時期（6月～7月）の降水量は、平年に比べかなり多くなった。

6月上旬は、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、10日ごろに梅雨前線が北上し梅雨入りしました。

7月は、期間を通して梅雨前線が本州付近に停滞しやすかったため、梅雨明けがかなり遅くなりました。梅雨前線の活動が活発となって広い範囲で大雨となった日があり、荒れた天気となった所もありました。

梅雨の時期の降水量（6月～7月）<sup>※2</sup>は、平年比180%でかなり多くなりました（第10図）。



第10図：梅雨の時期（6月～7月）の降水量平年比<2020年>

※1 梅雨入りの平年は「6月7日ごろ」、梅雨明けの平年は「7月21日ごろ」となります。

※2 梅雨の時期の降水量は、例年梅雨の期間に該当する6月～7月の観測値を用いています。

## 《接近及び上陸した台風》

近畿地方に接近した台風は、第14号の1個（平年は3.2個）で、近畿地方に上陸した台風はありませんでした。

## 2. 各気象要素の統計値（2020年）

《近畿地方の各気象要素の統計値》

第1表：近畿地方の地域平均平年差（比）と階級<2020年>

	平均気温		降水量		日照時間		日本海側の降雪量	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
1月	+3.0	++	132	+	84	--	0	--
2月	+1.9	++	99	0	104	0	24	-
3月	+2.0	++	92	0	119	++	0	--
4月	-1.2	-	132	+	117	+		
5月	+1.3	++	74	-	107	+		
6月	+1.6	++	123	+	110	+		
7月	-0.9	-	248	++	46	--		
8月	+2.1	++	35	--	131	++		
9月	+1.1	+	100	0	88	-		
10月	-0.1	0	157	+	106	0	0	0
11月	+1.3	+	63	-	119	++		
12月	0.0	0	69	0	113	+	200	+
年	+1.0	++	117	+	104	+	9※	--

階級：-- かなり低い(少ない)、- 低い(少ない)、0 平年並、+ 高い(多い)、++ かなり高い(多い)

※ 値は寒候年（前年の8月1日から当年の7月31日までの期間）の統計

《近畿地方の代表的な地点における各気象要素の統計値》

第2表：年平均気温と順位（10位まで記載）＜2020年＞

	年平均気温					
	実況値(°C)	平年値(°C)	平年差(°C)	階級	順位(高い方から)	統計開始年
豊岡	15.4	14.3	+1.1	++	1	1918
舞鶴	15.5	14.5	+1.0	++	2	1947
彦根	15.8	14.7	+1.1	++	1	1893
京都	17.0	15.9	+1.1	++	3	1880
神戸	17.6	16.7	+0.9	++	4	1896
姫路	16.2	15.2	+1.0	++	3	1948
洲本	16.7	15.5	+1.2	++	1	1919
大阪	17.7	16.9	+0.8	++	3	1883
奈良	16.3	14.9	+1.4	++	1	1953
和歌山	17.5	16.7	+0.8	++	4	1879
潮岬	17.9	17.3	+0.6	++	4	1913
近畿地方	-	-	+1.0	++	2	1946

第3表：年降水量と順位（10位まで記載）＜2020年＞

	年降水量					
	実況値(mm)	平年値(mm)	平年比(%)	階級	順位(多い方から)	統計開始年
豊岡	2135.0	2027.1	105	+	-	1918
舞鶴	1985.5	1826.6	109	+	-	1947
彦根	1862.5	1570.9	119	++	-	1893
京都	1644.5	1491.3	110	+	-	1880
神戸	1614.5	1216.2	133	++	-	1896
姫路	1254.5	1199.0	105	0	-	1948
洲本	1772.5	1406.6	126	+	-	1919
大阪	1521.5	1279.0	119	+	-	1883
奈良	1628.5	1316.0	124	++	6	1953
和歌山	1657.5	1316.9	126	+	-	1879
潮岬	2717.5	2519.0	108	0	-	1913
近畿地方	-	-	117	+	-	1946

第4表：年間日照時間と順位（10位まで記載）＜2020年＞

	年間日照時間					
	実況値(h)	平年値(h)	平年比(%)	階級	順位(多い方から)	統計開始年
豊岡	1536.0	1489.4	103	+	-	1918
舞鶴	1595.9	1538.8	104	+	-	1947
彦根	1905.9	1825.8	104	+	-	1894
京都	1851.9	1775.1	104	+	-	1890
神戸	2185.8	2072.6	105	+	-	1897
姫路	2121.7	2032.6	104	+	10	1948
洲本	2048.1	2066.8	99	-	-	1919
大阪	2149.6	1996.4	108	++	-	1890
奈良	1881.7	1823.0	103	0	-	1953
和歌山	2178.5	2088.8	104	+	-	1889
潮岬	2329.2	2240.1	104	+	-	1913
近畿地方	-	-	104	+	-	1946

階級：-- かなり低い(少ない)、- 低い(少ない)、0 平年並、+ 高い(多い)、++ かなり高い(多い)

第5表：年降雪量（日本海側の地点）＜2020年＞

	年降雪量※			
	実況値(cm)	平年値(cm)	平年比(%)	階級
豊岡	34	312	11	――
舞鶴	14	206	7	――
彦根	9	104	9	――
近畿日本海側	－	－	9	――

階級：―― かなり少ない、－ 少ない、0 平年並、+ 多い、++ かなり多い

※ 値は寒候年（前年の8月1日から当年の7月31日までの期間）の統計

＜＜近畿地方の梅雨の時期（6月～7月）における代表的な地点の降水量＞＞

第6表：梅雨の時期（6月～7月）の降水量と平年比及び階級＜2020年＞

	実況値(mm)	平年値(mm)	平年比(%)	階級
豊岡	588.0	336.8	175	++
舞鶴	527.0	350.4	150	++
彦根	670.0	408.2	164	++
京都	802.5	434.4	185	++
神戸	830.0	333.7	249	++
姫路	555.0	331.6	167	++
洲本	724.5	340.7	213	++
大阪	599.0	341.5	175	++
奈良	621.5	353.8	176	++
和歌山	650.0	333.5	195	++
潮岬	854.0	642.6	133	+
近畿地方	—	—	180	++

階級：―― かなり少ない、－ 少ない、0 平年並、+ 多い、++ かなり多い

各月の天候のまとめは、以下 URL の「近畿地方における過去の天候」を参照してください。

URL：<https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/chiyou/chiyou.html>